

今号の特集
とくしゅう



たんだ新聞

たんだ新聞社
〒270-1147
我孫子市若松 26 - 4
我孫子市民図書館
TEL 04 - 7184 - 1110



今日はおたんじょう日なのに、お母さんがいない。くまくんはひとりです。パーステースープを作りはじめます。

「こぐまのくまくん」
E.H. ミナリク / ぶん
モリス・センダック / 絵
福音館書店

「おなべおなべにえたかな？」
こいでやすこ / さく
福音館書店



子どもを食^たべる鬼^{おに}が、はらへこでたおれてしまいました。ゼラルダがとくいの料理をこちそうすると...

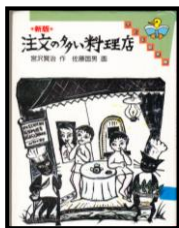
「ゼラルダと人喰い鬼」
トミー・ウンゲラー / さく
たむらゆいち、あそくみ / やく
評論社



りつちゃんがおかあさんにサラダを作^{つく}って、た^たら、いろいろな動物が、お手伝いにきてくれました。

「サラダでげんき」
角野栄子 / さく 長新太 / え
福音館書店

「注文の多い料理店」
宮沢賢治 / 作
佐藤国男 / 画
大日本図書



「ぎょうざつったの」
きむらよしお / さく
福音館書店

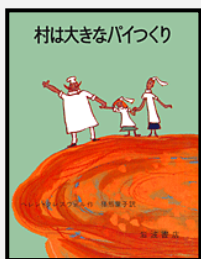


「ポテト・チップスがでるまで」
森山京 / 作 佐野洋子 / 絵
小峰書店



3人のへいたい「石でスープを作る」と言い出して、村人たちはきょうみしんしん。

「せかいいちおいしいスープ」
マーシャ・ブラウン / 文・絵
こみやゆう / 訳 岩波書店



パイ作りの名人がコンテストで、なんと2000人分のパイをやくことになったものだから、村中が大さわぎ!

「村は大きなパイづくり」
ヘレン・クレスウェル / さく
猪熊葉子 / 訳 岩波書店



「ひもほうちょうもつかわぬ 平野レミのおりょうりブック」
平野レミ / 文
和田唱、和田率 / 絵
福音館書店

「サラダブック」もあるよ

「おかあさんになったつもり」
森山京 / 作 西川おさむ / 絵
フレーベル館
今日はおかあさんはおでかけ。こうさぎははりきってエプロンをつけました。おいしいにんじんスープできるかな?

こねこねパン ふんわりパン



「こねるとき、パンに音楽を聞かせてくれるみさんのお店にやってきましたのは、ちよと変わったお客さんでした。」

「つるばら村のパン屋さん」
茂市久美子／作
中村悦子／絵
講談社

「パンやのクルトンさん」

宮島千夏／さく 福音館書店
クルクルトントン クルクルトン。
クルトンさんがパンでみんなの
なやみをかいけつ。

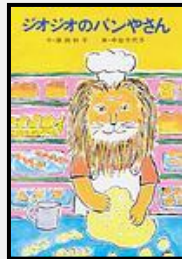


「マフィンおばさんのぱんや」

竹林亜紀／作
河本祥子／絵
福音館書店



「ジョニーのかたやきパン」
ルース・シーヤ／文
ロバート・マックロスキー／絵
こみやゆう／訳 岩波書店



ひなぎくパンにひなぎくパン。ジョジョのくれる「おまけ」のパンが村のみんなは大すきです。

「ジョジョのパンやさん」

岸田衿子／作
中谷千代子／画
あかね書房

「ジャイアント・ジャム・サンド」

ジョン・ヴァーノン・ロード／ぶん・え
安西徹雄／やく アリス館

「からすのパンやさん」

加古里子／絵と文 借成社

おまーいおやっ 大すき!

「きのみのかき」

たるいしまこ／さく 福音館書店



「クマくんの おめでとクッキー」
柳生まち子／さく
福音館書店

「クマくんのぱたつきパンのかきつきパン」

「クマくんのはちみつぶんぶんかき」
も、みてね!



とつてもおにのうさぎのふうふ。だけど、口うるさいだんなさんにおくさんがおこしてま...

「にんじんかき」

ナニー・ホグローギアン／さく
乾侑美子／やく 評論社



「よもぎだんご」
さとこうわき／さく
福音館書店



キツネ先生は音楽の先生だけど、おかし作りの名人。先生の作るドーナツにはゆかいなしかけがあるのです。

「ドレミファ・ドーナツふきならせ」

森山京／作 西川おさむ／絵
フレーベル館

いろいろ知りたい、食べもののこと

「つってあそぼう」シリーズ

農文協
いろんなたべもの歴史、とくちょう、作り方。いろいろわかるシリーズです。このほかにたくさんあるよ。



「わがし」
「和菓子のほん」
中山圭子／文
阿部真由美／絵
福音館書店

ポップコーンは
おかし？いえいえ
実はスープに入れ
てもおいしいよ。それに長い
長い歴史があるんです。



「ポップコーンをつくらうよ」
トミー・デ・パオラ／作
福本友美子／訳
光村教育図書



「うどんの絵本」
おだもた／へん
あおやまともみ／え



「梅干しの絵本」
うめほ
こしみずさみ／へん
こやまともこ／え

カレーライスがやってきた
森枝卓士／写真・文
福音館書店

へんしゅうこうき

今回は作りながら、おなががすいてたいへんでした。
4月23日から始まる「よむよむラリー」。本を10冊
よんでゴールをめざそう。みんなのさんかをまっています!

このほんだいき

●ほいのしんえはほいのしん

佐藤さとる／作 講談社

バッタきょうそうで、バッタからおちちゃったところが、もったいないと思いました。自分も小人になったきぶんになりました。土の中のトンネルを通るのは、楽しんでいただなと思えました。水のながれがつよいのに、なんでこわくないのかなと思えました。

たみやりようすけ (アビスタ本館)

●くろて団は名探偵

ハンス・ユルゲン・プレス／作

大社玲子／訳 岩波書店

絵を見てさがすところが、考えながら読むのが楽しい。



小林結衣 (アビスタ本館)

●エイプリルと子ねい

クリア・ターレイ・ニューベリー／作絵

ゆあさふみえ／訳 シー・シー

わらわにエイプリルがつくった「ニヤーンニヤーン」ロロロニヤン あたしはしあわせニヤーンニヤン だからまああるくあったかく「わらわ」うたがおもしろかった。

くわのきぬこ (アビスタ本館)

●おべんとう

小西英子／さく

福音館書店



おべんとうがすくおいしそうで、たべたくなった。いろいろなものをつくって、おべんとうばこに入れて、いいなと思った。さいごに手ぬぐいみたいなのでまいて、できあがった。

中山夢叶 (アビスタ本館)

●ムーミン谷の仲間たち

(ムーミン童話集6)

トーベ・ヤンソン／作・絵

山室静／訳 講談社

ムーミン谷の仲間たちは多いですね。スナフィンとムーミンはとっても仲がよくてよいですね。ほかにもミートニンニとかいろいろな仲間たちがいて、ムーミン谷はきつとにぎやかな町なのです。

小山田ゆうき (アビスタ本館)

●11ぴきのねいぶんと

馬場のぼる／著 じぶま社

ねこがこどものきょうりゆうをみて「なんだんだあいっ」といったところと、こどものきょうりゆうがガケからおちてしまったのを、ねこが見つけてたすけてあげたところがとてもおもしろかった。

かわせゆきな (湖北台分館)

♪♪としょかんの人の大すきな本♪♪

はくぶつかん いちにち
「博物館の一日」

いわた慎二郎／作・絵 講談社



博物館に行ったことがありますか？

この本は東京・上野にある「国立科学博物館」を紹介した本です。恐竜の骨を生きていた時のように組み立てる方法やクジラの標本の作り方など、なかなか知ることのない研究員さんのお仕事わかります。またここには天井がおわんのような“全球型シアター”やレストランもあります。絵も見やすくて楽しい本です。

「野球場の一日」もあります。

(湖北台分館 はせがわたかこ)

「このほんだいすきは、お名前と受け取り館をのせています」

●1ねん1くみの1にち

川島敏生／写真・文 アリス館

この本を読んで、わたしが1年生のころのことを思い出しました。わたしは今5年生です。はじめての学校やお勉強でワクワクしていたけれど、今は先生もきびしくなりましたし、勉強もむずかしくなりました。みなさんもこの本を読んで思い出してみたいかがですか？おもしろいですよ。



森帆乃香 (湖北台分館)

1年1組さんたちの1日の生活を見られました。1年生でもいろいろなことをするんだと思いました。わたしは今4年生だから、1年生のことをよくわからないので、この本を好きだと思いました。

松下友紀 (湖北台分館)

●このころをむすぶうたの絵本

あべななえ／絵 ハッピーオウル社

《動物のうた》「犬のおまわりさん」「おつかいありさん」などいろいろな動物のうたがわかってよかったです。

《きょうじのうた》本を見ていくうちに「このきょうじにはこんなことがあったな！」というところが思い出せてよかったです！

すず木千ひろ (湖北台分館)

●きょうりゅうのきって

(ぼくはめいたんてい4)

マーシヨリー・M・シャーマット／文
マーク・シーモント／絵 大日本図書

どきどきしながらいつも見ているこの本。読みやすく読みやすく。この本は1しゅうのたからもの、1しゅうわすれられない本なのです。

松村恵莉果 (湖北台分館)

●あさがお

荒井真紀／文・絵

金の星社



おもしろかったです。おはながさいたところが おもしろかったです。あさがおをそだてたいです。

みづな (湖北台分館)

●べりごべりのおおそつじ

なかがわりえい／文、やまわきゆりこ／絵

福音館書店

おなかですべったりおしりですべったり、いろいろなところですべっているのがおもしろいとおもいました。あと、ほづきの絵やそつじ道具の絵がすごく上手でとてもわかりやすかったです。ほかにもべりごべりのシリーズはたくさんあるので、みなさんもぜひ読んでみてください。

立山ゆう (布佐分館)

●わたしのワンピース

こしまきかやこ／絵と文 こぐま社



ワンピースが色々なように変わってキレイだなーと思った。一番キレイだと思ったのが花がらのワンピース。でもちょっとワンピースが大きいなあと思った。ウサギがかわいかった。

石原真緒 (布佐分館)

●ハムスターのハモ

たかおゆうこ／作 福音館書店

ハモがぼうけんしたくて、ケージから出て、こわれたロボットをなおして、ケイちゃんをよこせばせたのがすごいと思った。あとハモは、とてもやさしくてかいぬし思いのハムスターだと思った。

長尾瑠璃子 (布佐分館)

●よるのびょういん

谷川俊太郎／作 長野重一／写真

福音館書店

男の子がよるきょうじに病院にはいばれてお母さんがお父さんにでんわして、お父さんがいそいで病院にきました。しんぱいしたの、おこったかおをしてみました！

田なべかすみ (布佐分館)